



李平
主编

赴日研修

速成

日本語

中国
人民大学
出版社



赴日研修速成日本语

李 平 主编

5145/18

中国人民大学出版社

(京)新登字第156号

赴日研修速成日本语

李 平 主编

中国人民大学出版社出版发行

(北京海淀路39号 邮码: 100872)

北京市丰台区丰华印刷厂印刷

新华书店经销

*

开本: 850×1168毫米32开 印张: 21.25

1992年3月第1版 1992年3月第1次印刷

字数: 546,000 册数: 1-5000

*

ISBN 7-300-01500-X

H.76 定价: 15.00元

前 言

近年来，我国赴日本学习、进修的人员，越来越多，为了克服语言障碍，他们付出了极大的努力。但是，由于目前缺乏适用对路的日语速成教材，到了日本之后，依然存在难以适应之感。

我们结合中国人学习日语的特点，参考和吸收了国内外教材、书籍，编著了这套教材，其目的是使赴日本学习进修、考察、访问等人员，能够在较短的时间内，掌握所必须的日语。为了达到这一目的，我们以赴日本研修、对日交流为前提，以各种行动场面为话题，把研修人员在日本的生活、学习、社交、工作、考察等活动，编织在会话中，使学习者在学习这套教材的基础上，也可以根据自己的情况，有目的地重点掌握其中某些行动场面的会话，做到有的放矢。在编写方法上，以口语会话为主，对语法说明，力求简单扼要，避免烦琐的解释和传统的以语法为中心的方式，以突出实用性。

本教材，除导言——日语的假名和发音外，共15课，结构安排基本相同，每课由句型归纳、课文、替换练习1、替换练习2、单词、句型语法说明、词语注释、补充练习、发音练习（1~15课）、补充单词组成。其中，课文均由2~3个活动场面的话题构成会话内容。替换练习1，多为句型替换，以使学习者熟练地掌握和应用各种句型。替换练习2，多为词汇替换，并在其后又派生出新的会话练习，使学习者进一步提高会话能力。补充练习，采用灵活多变的形式，以达到巩固句型句式和词汇的目的。也加入了把中文译成日文的翻译练习，使学习者可以从中、日文的对

照比较中，找出两个民族语言中规律性的东西来。补充单词，都是在日本的实际生活、学习、工作、研修、考察等方面，最常用的词汇，而这些词汇又是课文及练习中容纳不下的。

本教材适用范围广，实用性强，可供赴日学习、进修人员使用，也可以作为一般的日语口语教材使用。

由于我们的水平有限，不妥之处和错误，肯定在所难免，我们殷切希望得到批评指正。

本教材由李平总策划、审阅通稿、编写导言，易友人担任编写句型语法说明、词语解释、补充练习和挑选词等工作，单词和课文等方面的翻译工作，由禹忠义完成。

在策划和编写过程中，日本朋友坪井佐奈枝、矢野贺子等曾提出了建设性的意见并给予了热情的帮助，在此，一并表示衷心的感谢。

本教材拟由中国人民大学出版社音像部配制盒式录音磁带。

编 者

1991年3月

导 言

——日语的假名与发音

一、假 名

中日两国，一衣带水，两国人民的友好往来，源远流长。

在中日两国人民开始交往之前，日本民族只有本民族的语言，而没有本民族的文字。当中日两国进行交流之后，最初，日本人民只是完全用汉字记载本民族的文化。后来，在汉字的基础上，才创造出日本民族的文字——假名。假名就是日语字母。

从形体上看，假名有两种写法，一种是草书写法，叫做平假名，用于一般书写；另一种是楷书写法，叫做片假名，用于书写外来语和一些特殊词汇。

日语一般都是用汉字和平假名写成的。有时，在特殊情况下，也使用罗马字。

日语的假名，按其发音特点可分为清音、浊音、半浊音、拨音、长音、拗音、拗长音、促音、拗促音、拗拨音。

二、清音表（五十音图）、浊音表、半浊音表

日语的假名，按一定的规律排列，可组成“清音表”、“浊音表”、“半浊音表”。

清音表就是通常所说的“五十音图”。五十音图中，有三个重复的假名和三个重复的音，实际上只有45个假名、44个音。

清 音 表

		あ 段	い 段	う 段	え 段	お 段
		平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字
あ行	母 音 子 音	あ ア a	い イ i	う ウ u	え エ e	お オ o
か行	k	か カ ka	き キ ki	く ク ku	け ケ ke	こ コ ko
さ行	s.sh	さ サ sa	し シ shi	す ス su	せ セ se	そ ソ so
た行	t.ch.ts	た タ ta	ち チ chi	つ ツ tsu	て テ te	と ト to
な行	n	な ナ na	に ニ ni	ぬ ヌ nu	ね ネ ne	の ノ no
は行	h.f	は ハ ha	ひ ヒ hi	ふ フ fu	へ ヘ he	ほ ホ ho
ま行	m	ま マ ma	み ミ mi	む ム mu	め メ me	も モ mo
や行	y	や ヤ ya		ゆ ユ yu		よ ヨ yo
ら行	r	ら ラ ra	り リ ri	る ル ru	れ レ re	ろ ロ ro
わ行	w	わ ワ wa				を ヲ o
	n	ん ン n				

表中，横向排列的假名，构成“行”，如“あ、い、う、え、お”构成“あ行”。反过来说，一提到“あ行”，其意义为包括“あ、い、う、え、お”在内的假名。纵向排列，构成“段”。如果提到“あ段”假名，即包括“あ、か、さ、た、な、は、ま、や、ら、わ”这些假名。

清音表还派生出“浊音表”和“半浊音”。如“か行”派生出“が行”、“さ行”派生出“ざ行”……。其中“は行”除派生出浊音“ば行”外，还派生出半浊音“ぱ行”。

浊音表

		あ 段	い 段	う 段	え 段	お 段
		平片罗 假假马 名名字	平片罗 假假马 名名字	平片罗 假假马 名名字	平片罗 假假马 名名字	平片罗 假假马 名名字
	母 音 子 音	あ ア a	い イ i	う ウ u	え エ e	お オ o
が行	g	が ガ ga	ぎ ギ gi	ぐ グ gu	げ ゲ ge	ご ゴ go
ざ行	z,j	ざ ザ za	じ ジ ji	ず ズ zu	ぜ ゼ ze	ぞ ゾ zo
だ行	d,j,z	だ ダ da	ぢ ヂ ji	づ ヅ zu	で デ de	ど ド do
ば行	b	ば バ ba	び ビ bi	ぶ ブ bu	べ ベ be	ぼ ボ bo

半浊音表

		a	i	u	e	o
	母 音 子 音					
ぱ行	p	ぱ パ pa	ぴ ピ pi	ぷ プ pu	ぺ ペ pe	ぽ ポ po

三、拨音

拨音假名“ん”是不能够单独使用的，只有依附于其它假名之后才能构成一个音节。下列词汇中划横线部分就是拨音节。

なん 〔何〕 什么 にほん 〔日本〕 日本
ぎんこう 〔銀行〕 银行 パン 面包

四、长音

日语的假名，除“ん”外，都表示一个短音，将短音读长近一倍，就是该假名的长音。长音与短音有着严格的区别。长音的书面表示方法，也有一定的规则。现将其列表如下：

长 音	标 记 规 则	词 例
あ段假名+あ	ああ、かあ、さあ…	おかあさん
い段假名+い	いい、きい、しい…	おにいさん
う段假名+う	うう、くう、すう…	くうき
え段假名+い（え）	えい、けい、せい…	せんせい、おねえさん
お段假名+う（お）	おお、こう、そう…	おとうさん、とおい
外来语+长音符号“ー”		ノート、メーデー

表中的词例若用罗马字表示，则为：

おかあさん→okāsan, おにいさん→oniisan

くうき→kūki, せんせい→sensei

おねえさん→onēsan, おとうさん→otōsan

とおい→tōi, ノート→nōto

メーデー ←mēdē

长 音 表

	平 假 名	片 假 名	罗 马 字
あ 段	ああ	アー	ā
い 段	いい	イー	ii
う 段	うう	ウー	ū
え 段	ええ (えい)	エー	ē, ei
お 段	おう (おお)	オー	ō

五、拗音、拗长音

“い” 段假名分别与“や、ゆ、よ” 相拼而合并读成一个音节的音，就是拗音。在书写时，相对地要把“や、ゆ、よ” 写得小一些。如：

き + や → きゃ

き + ゆ → きゅ

き + よ → きょ

“い” 段假名与“や” 相拼构成的拗音，其长音用“あ” 表示；与“ゆ”、与“よ” 相拼构成的拗音，它们的长音都用“う” 来表示。如：

きゃ + あ → きゃあ

きゅ + う → きゅう

きょ + う → きょう

拗 音 表

		あ 段	う 段	お 段
		平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字	平 片 罗 假 假 马 名 名 字
母 音 子 音		a	u	o
か行	ky	きゃ キゃ kya	きゅ キュ kyu	きょ キョ kyo
さ行	sh	しゃ シャ sha	しゅ シュ shu	しょ ショ sho
た行	ch	ちゃ チャ cha	ちゅ チュ chu	ちょ チョ cho
な行	ny	にゃ ニャ nya	にゅ ニュ nyu	にょ ニョ nyo
は行	hy	ひゃ ヒャ hya	ひゅ ヒュ hyu	ひょ ヒョ hyo
ま行	my	みゃ ミャ mya	みゅ ミュ myu	みょ ミョ myo
ら行	ry	りゃ リャ rya	りゅ リュ ryu	りょ リョ ryo
が行	gy	ぎゃ ギャ gya	ぎゅ ギュ gyu	ぎょ ギョ gyo
ざ行	i	じゃ ジャ ja	じゅ ジュ ju	じょ ジョ jo
ば行	by	びゃ ビャ bya	びゅ ビュ byu	びょ ビョ byo
ぱ行	py	ぴゃ ピャ pya	ぴゅ ピュ pyu	ぴょ ピョ pyo

拗 长 音 表

		あ 段	う 段	お 段
		平 片 罗	平 片 罗	平 片 罗
		假 假 马	假 假 马	假 假 马
		名 名 字	名 名 字	名 名 字
	母 音	a	u	o
	子 音			
か行	ky	きゃあ キャア kyā	きゅう キュウ kyū	きょう キョウ kyō
さ行	sh	しゃあ シャア shā	しゅう シュウ shū	しょう ショウ shō
た行	ch	ちゃあ チャア chā	ちゅう チュウ chū	ちよう チョウ chō
な行	ny	にゃあ ニャア nyā	にゅう ニュウ nyū	にょう ニョウ nyō
は行	hy	ひゃあ ヒャア hyā	ひゅう ヒュウ hyū	ひょう ヒョウ hyō
ま行	my	みゃあ ミャア myā	みゅう ミュウ myū	みょう ミョウ myō
ら行	ry	りゃあ リャア ryā	りゅう リュウ ryū	りょう リョウ ryō
が行	gy	ぎゃあ ギャア gyā	ぎゅう ギュウ gyū	ぎょう ギョウ gyō
ざ行	i	じゃあ ジャア jū	じゅう ジュウ jū	じょう ジョウ jō
ば行	by	びゃあ ビャア byā	びゅう ビュウ byū	びょう ビョウ byō
ぱ行	py	ぴゃあ ピャア pyā	ぴゅう ピュウ pyū	ぴょう ピョウ pyō

※ 由于“だ行”的拗音、拗长音，与“ざ行”的拗音、拗长音发音相同，故从略。

六、促音

发音的时候，用发音器官的某一部分堵住气流，使声音形成一个短暂的停顿，然后再放开堵塞，让气流急冲而出，这就是促音。促音用写小的“っ”表示，即“っ”。“っ”不发音，只是个表示促音的符号。促音一般出现在“か行”、“さ行”、“た行”、“ぱ行”这四行假名之前。

促 音 表

平假名	片假名	罗马字
っ	ッ	kk, pp, ss, tch, tt

下面是一些带有促音的词汇（带横线处是促音）

がっか gakka 学科

トラっク torakku 卡车

いっさつ issatsu 一册

マっチ matchi 火柴

ちょっとまって chotto matte 稍等一会儿

りっぱ rippa 出色的

きっぷ kippu 票

にっぽん nippon 日本

じゅんび junbi 准备

七、拗促音、拗拨音

前面词汇中的“ちょっと”和“じゅんび”就是拗促音和拗拨音。拗音节，后加促音符号“っ”形成拗促音，后加拨音“ん”构成拗拨音。

八、特殊发音

1. “は”作为提示助词时，读音为“わ”。

△わたしは がくせいです 我是学生。

△これは ほんです 这是书。

2. “へ”作为表示方向的补格助词时，读音为“え”。

△きょうとへ いきます 去京都。

△うちへ かえります 回家。

九、“お”与“を”

这两个假名发音相同，但是其中的“を”一般只作为宾格助词，表示宾语时使用。

△ビールを ください 我要啤酒。

△ほんを よんでください 请读书。

目 次

導 言

—— 日語的假名与发音 1

第1課 あいさつ 1

1. 紹介 2. 名前を聞く

1. サリムさんは エンジニアです。
2. サリムさんは エンジニアじゃ ありません。
3. サリムさんは エンジニアですか。

第2課 食堂 14

1. エレベーターの前で 2. 食べ物のサンプルを見て

1. これは肉の料理です。
2. それも肉の料理です。
3. あれは何ですか。
4. あれは何の肉ですか。
5. どれですか。

第3課 駅 26

1. 切符を買う 2. ホームで 3. 落とし物

1. これは 私の財布です。
2. その財布は サリムさんのです。
3. これは だれの財布ですか。
4. どのホームですか。
5. 東京まで いくらですか。

第4課 郵便局 39

1. 料金を聞く 2. 切手を買う 3. 小包みを送る

1. 切手をください。
2. 切手を10枚ください。

3. 航空便ですか、船便ですか。
4. 何枚（いくつ）ですか。

第5課 電話52

1. 電話番号を聞く 2. 友だちに電話する
 1. 4時ごろホテルへ 行きます（来ます、帰ります）。
 2. 4時に会いましょう。
 3. いつ帰りますか。
 4. どこへ 行きますか。

第6課 喫茶店63

1. 注文 2. 何をしますか 3. おなかが すきまし
た
 1. いつも食堂で 朝ご飯を食べます。
 2. 月曜日から金曜日まで 日本語の勉強をします。
 3. だれといっしょに行きますか、
 4. 何を飲みましょうか。コーヒーを飲みましょう。

第7課 研修センター76

1. ロビーで 2. 廊下で 3. フロントで
 1. ドアのそばに男の人が います。
 2. 箱は どこにありますか。
そこにあります。
 3. 新宿の地図は ありませんが、東京の地図は あります
 4. だれか いますか。
 5. 何も ありません。

第8課 買い物90

1. カメラ屋で 2. カメラ屋で 3. 電気屋で
 1. これは 安いカメラです。
 2. 田中さんは 親切な人です。
 3. このカメラは 高いです、あのカメラは 高く { ないです
ありません
 4. これは 簡単です。

それは 簡単じゃ { ないです
ありせん

5. カメラの使い方が わかりません。

6. どんなカメラですか。赤いのです。

第9課 病気 107

1. 廊下で 2. 教室で

1. サリムさんは 病気でした。

2. 熱が 高かったです。

3. 4月20日に 来ました。

第10課 電車 122

1. 切符を買う 2. 電車で 3. 通りで

1. あの機械を使ってください。

2. 両替して下さいますか。

3. まっすぐ行って、角を右へ曲がってください。

第11課 危険 137

1. 禁煙 2. 工場の入口で 3. 工場の中で

1. たばこを吸ってもいいですか。

2. たばこを吸わないでください。

3. たばこを吸ってははいけません。

4. ヘルメットをかぶらなければなりませんか。

いいえ、かぶらなくてもいいです。

5. 危ないですから、入らないでください。

第12課 技術研修 153

1. 所長室で 2. 廊下で 3. 事務所で

1. 今、実習しています。

2. コピーをしに行きます。

第13課 トラブル 166

1. 銀行で 2. 事務所で 3. 部屋で

1. どこか 壊れていますか。